



# 5月ゆうゆう通信

令和8年度八百津町子育て支援センター

ゆうゆう広場のテラスに吹く風が心地良い季節になりました。飾ってあるこのほりも気持ちよさそうにゆれています。テラスは広くて雨の日も、元気に走って遊べます。広場も小さなお子さんが、安心して遊んでいただけるように遊具や玩具が準備してあります。ぜひ、遊びに来てくださいね。お待ちしております。



## 5月の予定

月	火	水	木	金
			1 	2
4 みどりの日	5 こどもの日	6 振替休日	7	8
11 乳幼児相談 ママカフェ 	12	13	14	15 乳幼児学級 親子遊び
18 おべんとうバスで あそぼう!	19	20 	21	22 乳幼児学級 保育園であそぼう
25	26 わくわくタイム 読み聞かせの日	27	28 	29



## 5月のお知らせ

### 乳幼児学級

- ゆうゆう広場**
- 乳幼児相談（場所：学童室）  
11日（月）午前10時～11時  
保健師・栄養士が対応します。
  - ママカフェ（場所：学童室）  
11日（月）午前10時～11時  
飲み物を飲みながらお話をしましょう。  
1人100円で利用できます。
  - おべんとうバスであそぼう！  
18日（木）～22日（金）  
この期間にあそべます。
  - 読み聞かせの日  
26日（火）午前10時30分～

- 15日（金）午前10時～  
『親子あそび』  
場所 B&G 海洋センター 体育館  
受付 午前9時50分～  
※先着 25組です。参加の方は受付表に記入ください。受付表はゆうゆう広場にあり。お電話での連絡も可能です。
- 22日（金）午前10時～  
『保育園であそぼう』  
場所 久田見保育園 和知保育園  
※遊びに行かれる保育園を受付表にご記入下さい。受付表はゆうゆう広場にあり。お電話での連絡も可能です。

### ゆうゆう広場の受付について

※受付の机にある2次元コードをかざして受付して下さい。来所ごとの受付になります。  
保護者名は漢字、お子さんはひらがな（名前のみ）  
でお願いします。  
※お子様の名札が地区ごとに準備してあります。お子様の背中等につけてください。お帰りの際は名札を元の場所に戻してください。

ゆうゆう子育て支援室  
利用者受付



八百津町ホームページ

ゆうゆう広場も  
ご覧ください。



裏面は「健康だより」です。

ぜひご覧ください。

令和8年度 乳幼児学級生募集中！！  
ゆうゆう広場、教育委員会窓口、  
各地区出張所窓口、保育園で申込みが  
できます。※途中からの参加もできます。  
問合せ 子育て支援センターゆうゆう広場  
TEL:43-2111（内線2582）



### おすすめの1冊

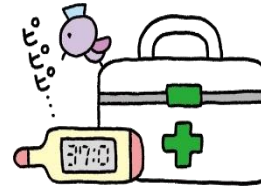
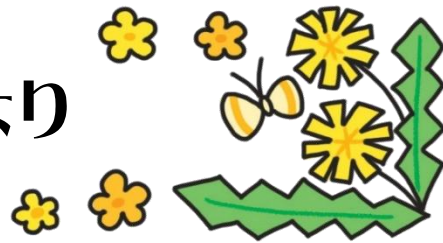


「いちご」

「いちご」と絵を指さしてあげるととっても嬉しそう！  
読むだけでお子さんに語りかけられます。  
親子で一緒に楽しい時間が  
過ごせる本です。



# 健康だより



さわやかな風が吹く気持ちの良い毎日です。外あそびの機会も増えていますが、4月からの張りつめていた気持ちが少しゆるんで、けがをしったり体調を崩したりしやすくなる季節です。行動や体調を注意深く見守りたいですね。今月は、身体の健康についてお知らせします。

## 春先のかぜ

まだ朝夕は気温が低く、日中との気温差が大きいために、かぜをひいてしまう子どもが多くなっています。環境の変化で緊張が続き、心身ともに疲れがたまっているのかもしれません。初めて集団生活に入ったお子さんは特に、おうちでゆったりと過ごしてくださいね。

**かぜかな?と思ったら**

- 体を温かく保つ
- 栄養のある物を食べる
- 十分な睡眠と休養をとる
- 水分補給を心がける

かぜ以外にも、季節の変わり目は、せきや鼻水が出るなど、体調が不安定になることがあります。安静にして過ごしましょう。

## こんなうんちは心配です

うんちは健康のバロメーター。おむつ替えのときは、ぜひうんちの状態を確認してみてください。要注意なうんちは「白」「赤」「黒」の色のもの。病気の可能性があるため、おむつを持って診察を受けましょう。

<b>白</b>	酸っぱいにおいがしたり、白っぽい水のようなうんちが出る時は、ウイルス性胃腸炎などの疑いがあります。
<b>赤</b>	真っ赤な血や、大量の血が混じっているうんちは、腸の病気や急性胃腸炎の可能性がります。
<b>黒</b>	黒っぽい便が何度か続くときは、胃や十二指腸など、消化管の上のほうで出血している可能性があります。

## アトピー性皮膚炎

顔やひざの裏、首や耳の付け根などにかさかさした湿しなができ、激しいかゆみが続くようなら、アトピー性皮膚炎かもしれません。乳幼児期に発症することが多く、特定の食べ物やダニなどに対するアレルギー反応で起こります。医師の診断を受け、気長にケアを続けていきます。

**日常生活で心がけたいこと**

- 生活リズムを整える
- 睡眠をたっぷりとる
- 保湿で皮膚の乾燥を防ぐ
- 体を清潔に保つ
- 栄養バランスのよい食事
- つめは短く切る
- ペットの毛、ほこりやダニなど、原因になるものをできるだけ取り除く

## かぜからくるせきの病気

かぜは幼いほど重症化しやすいもの。かぜをひいた後、せきが長く続くと、のどの炎症が気管支や細気管支にまで進んでいるのかもしれない。

**こんな症状**

<b>気管支炎</b>	<b>細気管支炎</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 38℃以上の発熱</li> <li>● 「ゴホゴホ」といったんが絡んだせき</li> <li>● 日中も、睡眠時でもせきが止まらない</li> <li>● 2歳以下は、呼吸困難を起こすことも</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 発熱する</li> <li>● 次第にせきとたんが増える</li> <li>● 息をすると「ヒューヒュー」「ゼーゼー」といふ音がする</li> <li>● RSウイルス感染症が代表的</li> </ul>

**せきがひどいときは...**

- 上体を起こすとたんが切れて、呼吸しやすくなります。
- 0、1、2歳の小さな子は、縦抱きで背中を軽くたたいてあげましょう。
- 部屋の加湿と水分補給を。湿度は50～60%くらいが目安です。